

エンドトキシン検出製品

* ロンザ社はエンドトキシン検出製品、サービスおよびソフトウェアのセールスと開発における業界のリーディングカンパニーです。

* ロンザ社はアメリカ合衆国食品医薬品局（FDA）生物学的製剤評価研究センター（CBER）よりLimulus Amebocyte Lysate（LAL）を製造するライセンス（ライセンス番号1775）を取得しております。

エンドトキシン検出試験

定性試験

ゲル化法

陽性/陰性で判断するシンプルなLAL試験です。エンドトキシンの存在下で固形のゲルを形成し、試験管を180度倒して判断します。

PYROGENT™
ゲル化法試験

比濁法

340nmの波長で濁度の経時変化を測定して定量するカイネティック法です。あらかじめ指定された濁度が検出されるまでにかかる時間とエンドトキシン量は反比例を示します。高濃度のエンドトキシンは検出されるまで時間がかかります。そして、サンプル中のエンドトキシン濃度は検量線より計算されます。

PYROGENT™-5000
カイネティック比濁法LAL試験

定量試験

比色法

エンドポイント比色法

エンドトキシンがサンプル中に存在すれば、エンドトキシンは発色性基質を切断する酵素を活性化し、黄色の発色をします。405~410 nmでサンプル中の発色を測定し、サンプル中のエンドトキシン濃度は検量線より計算されます。

QCL-1000™
エンドポイント比色法LAL試験

カイネティック比色法

黄色が検出されるまでにかかる時間とエンドトキシン量は反比例しサンプル中のエンドトキシン濃度は検量線より計算されます。黄色の発色の経時変化を405~410nmで測定し定量するカイネティック法です。

Kinetic-QCL™
カイネティック比色法LAL試験

蛍光法

酵素により切断された蛍光性基質を測定する定量的なワンステップ・エンドポイント法です。反応は開始直前（t=0）と一時間後に励起380nm・発光440nmの波長で測定します。サンプル中のエンドトキシン濃度は検量線より計算されます。

Pyro Gene™ rFC
エンドポイント蛍光法試験